広報 KASHIBA
かしば
5
2012.5.21
No.539

市民の
元気と笑顔が

まちに家庭にあふれる

生活快適都市

特集
検証！市長マニフェスト

今月の表紙

今月号の特集にあわせ、梅田市長のスローガン“市民の元気と笑顔が、まちに家庭にあふれる生活快適都市”を表紙いっぱいに表現しました。

（写真は、ここ４年間で撮影させていただいた市民の皆さんです。）

ひとの動き

―４月末日現在―

人口	76,985人（前月比＋69人）
男	36,939人（前月比＋25人）
女	40,046人（前月比＋44人）
世帯数	28,492世帯（前月比＋50世帯）

＊住民基本台帳人口＋外国人登録人口

まちかどリポーター

今池親水公園の桜の木に小さなサクランボがなっているのをみつけました！
花が終わった枝に真っ赤なかわいい実が鈴なりでした。

★リポーター：H.T（畑）

まちで発見したちょっと珍しいできごとなどの写真に簡単な説明文を付け、お名前・連絡先を明記し、投稿してください。投稿お待ちしています！

◆投稿・問合先
市役所秘書広報課　本町1397
内線304　FAX78－8211
メール kouhou@city.kashiba.lg.jp

CONTENTS
もくじ

市政トピックス…… 3
香芝市基幹業務システム（クラウド）導入について

特集…… 4
検証！市長マニフェスト

香芝ウォーク2012を開催しました …… 8

１か月のできごと…… 9
事故防止のための啓発看板、「岳のぼり」を開催しました
南極の氷がやってきた！、公民館開講のつどい

特定健診・特定保健指導…… 10

消費生活Q&A …… 12
「点検商法」にご注意を！

消防だより…… 12
救命講習の継続受講を表彰

市民ペンリレー/ てんいち先生 …… 13

市ホームページでも広報かしばをご覧になれます。
URL　http://www.city.kashiba.lg.jp
「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。
詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。
☎76－7179

次回発行は、お知らせ版 6月5日（火） 広報かしば 6月21日（木）

香芝市基幹業務システム（クラウド）導入について

◆問合先　市役所 企画政策課　☎内線３２０

香芝市では、平成２４年３月より、近隣市町（※１）と共同による自治体クラウドアウトソーシングを導入しました。行政コストを大幅に縮減し、実質的な業務の標準化を図り、住民サービス向上のための電子自治体の確立を目指します。

※１ 香芝市・葛城市・川西町・田原本町・河合町・上牧町・広陵町

クラウドって何？

従　前

市役所内でシステム管理

住民記録や、税、国民健康保険、福祉関係等の事務処理を庁内でシステムを運用し、データ管理していました。

H24年3月より

外部データセンター管理

クラウドコンピュータにより、ネットワークを通じて、住民基幹系22業務についてのシステム、データを利用しています。

データセンターを利用することで、機器の維持、データ保管、障害対策、耐震等の面で、セキュリティーが大幅に向上し、帳票類を７市町で統一することにより、業務の標準化も図れます。

クラウド効果

クラウド効果

- **共同利用**
  - **業務改善**
    様式の統一化と、コンビニ収納の取扱いができるようになりました。
  - **お金・人割り勘効果**
    統一したシステムソフト利用により、他市町との割り勘効果が出ています。
- **コスト削減**
  - **セキュリティ環境の向上**
    データセンター利用により機密性、完全性、可用性が高くなります。
  - **所有から利用で業務負担軽減**
    システムの共同利用により、管理･運営の負担軽減と人員が縮減されます。

効率化を加速し、生み出された財源・人的資源を住民サービスに再投資、地域力創造へ

新たな展開

多目的にクラウドを利用することで、今後は、図書館、健康管理、財務会計業務など、市の行政運営に必要な情報システムの導入・運用のための人的・金銭的なコスト削減を目指します。

それにより、福祉対策、施設維持・改修費用など今後の行政需要に対応するため、費用・人員面において大きく寄与することとなります。

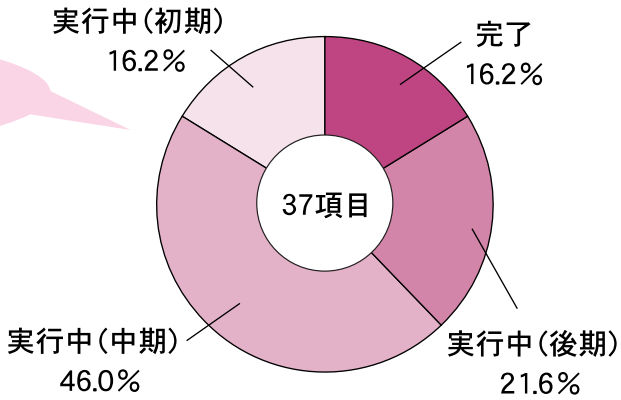
検証！市長マニフェスト

平成20年６月に梅田善久市長が就任してから、任期である４年をもうすぐ迎えます。

「市民の元気と笑顔が、まちに家庭にあふれる生活快適都市」をスローガンに、市民の暮らし満足度100％のまち」・「市民とともに都市としての魅力の増進、品格の向上」・「行財政改革の強力な推進」を目指して、限られた財源の中、さまざまな取り組みをこれまで行ってきました。

平成20年に掲げた市長マニフェストには８つの基本政策を柱とする37の項目がありましたが、その取り組み状況について報告します。

完了・実行中（中・後期）合わせて84％
（未着手はなし）



37項目の実施状況は、「完了」が６項目、実行中（後期）が８項目、実行中（中期）が17項目、実行中（初期）が６項目で、未着手はありませんでした。

８つの基本政策別に主な項目を紹介します。

安全安心な暮らしを高める

学校施設の耐震改修を早期に実現　実行中（後期）

・耐震診断を完了（平成21年度）

・災害時には避難所となる学校施設。耐震化推進計画を作り、順次工事を実施しています。

※ＩＳ値（耐震指標）0.3未満の教室等の耐震化を先行して完了（平成22年度）

※耐震化率は現在約76％で、平成27年度に100％となる計画で進めています。

大規模地震に備えた住宅耐震改修の促進　実行中（中期）

・既存木造住宅の無料耐震診断や、耐震改修費用の一部助成を実施

大規模災害時を想定した地震防災安全マップの作成　完　了

・平成21年度に地震ハザードマップと洪水ハザードマップを作成しました。

教育と子育て環境の充実

老朽化した学校施設の改修、教育機器の充実による教育環境の向上　実行中（中期）

耐震化優先の改修計画のもと、プールの全面リニューアルや校舎の防水工事など必要に応じた改修を実施しました。

また、電子黒板をはじめとするデジタル教育機器を導入しました。

基礎学力の向上、小学校からの英語教育の充実　実行中（中期）

外国人英語助手を幼稚園・小学校に配置して、全ての学年で英語活動を実施し、英語教育の充実に取り組みました。また平成23年度からは保育所でも英語活動を実施しています。

学校図書館や市民図書館の児童書の充実 実行中（中期）

国の交付金も活用しながら児童書の買換えや、複数購入により蔵書の充実を図りました。
また、保育所・学童保育所への巡回サービスや絵本出前講座などを実施し、子どもの読書活動を推進する取り組みを行いました。

妊婦の健康診査について、公費負担の回数の充実 完　了

妊婦1人あたりに対しての健康診査補助券の交付を平成21年度より５回から14回に増やしました。

保育所サービスの充実（待機児童ゼロ） 実行中（中期）

新たな民間保育所の開設や増築により、平成23年度に定員増（227名）を図りました。

生活環境の向上

ごみ発生抑制のためのリデュース・リユース・リサイクルの３Ｒ運動の推進 実行中（中期）

公募市民などによる「ごみ減量推進懇話会」を設置し、その提言を踏まえ「ごみ減量と資源化計画」を策定しました。これに基づき具体的取り組みを進めています。
また、市内で回収した廃食用油から精製したバイオディーゼル燃料を収集車に使用する取り組みを行いました。

公共施設の温室効果ガスの削減の推進 実行中（中期）

平成21年度に「地球温暖化対策実行計画」を策定し、平成24年度までの第１次計画を実行中です。
また、市庁舎に太陽光発電システムを導入しました。

市民生活の質を高める

保健センターを総合福祉センターの隣に移転し、総合的な保健福祉機能の充実 実行中（後期）

平成23年12月に新保健センター建設工事の着工を行い、平成24年12月に竣工する予定です。
また、市民のこころの健康の増進にも重点を置き、総合的な保健福祉機能の充実を図るため、新保健センター内に臨床心理センターの設置を予定しています。

市民の文化活動の促進 実行中（初期）

「香芝検定」や「香芝第九演奏会」などを開催し、市民との協働による文化活動を進めました。また文化活動の拠点である「ふたかみ文化センター」と県内各地域の文化施設と連携を行い、市民活動の促進を図っています。

図書館の市民の生活情報館としての役割強化 実行中（中期）

平成20年度に図書館システムの更新を行い、インターネット予約やホームページの充実など利便性の向上を図りました。
また、郷土資料・市政資料の整備、暮らしや仕事に役立つ図書の購入を進めました。

暮らしの利便性を高める

中和幹線、奈良西幹線などの都市計画道路の早期の供用開始　実行中（後期）

磯壁北今市線は、平成23年７月に、中和幹線（西真美～逢坂区間）、奈良西幹線（北今市工区）については、平成24年３月28日に供用を開始しました。なお、奈良西幹線の香芝王寺道路４車線区間については、早期完成に向け県に要望を行っています。

近鉄下田駅北地区、五位堂駅前第二地区、ＪＲ志都美駅前の既存事業についての早期完成　実行中（後期）

近鉄下田駅北地区の既存事業については、平成23年度に完成しました。

五位堂駅前北第二土地区画整理事業については、平成23年度末の進捗率は約76％で、平成26年度の完了を予定しています。

ＪＲ志都美駅周辺整備事業については、平成24年５月上旬に完了しました。

まちの魅力を高める

尼寺廃寺史跡公園の整備など地域の歴史文化の発掘、歴史的遺産の保全　実行中（中期）

サヌカイトをはじめとする文化財の特別展や各種展覧会、また講演会などを開催し、本市の文化財、歴史文化の普及・啓発に努めました。なお、史跡尼寺廃寺跡については、現在、史跡公園として整備を行っています。

地元商工業者との連携による香芝市の特産品、名産品の香芝ブランドの構築　実行中（後期）

市内農家に米粉用米を作付けしていただき、その米粉を使ったパン・ケーキ・カステラなどの新商品を市内６店舗において開発・販売をしていただきました。今後もこの取り組みを継続して進めることにより、香芝ブランドの構築を図っていきます。

市民パワーの結集によるまちづくり

公募委員制度などの市民参画制度の拡充　完　了

平成20年度に、まちづくりパートナー（人材登録）制度を確立しました。総合計画をはじめ各種計画の策定において、市民に参画をしていただきました。

地域大学との連携によるまちづくり推進　完　了

連携協定を結んでいる大阪樟蔭女子大学、畿央大学に加えて、平成23年には新たに帝塚山大学と連携協定を結びました。各種審議会への教授の登用、大学生と連携した絵本館事業や下田駅前まちづくり事業、市民意識調査についての共同研究を行いました。

市民意識調査の定期的な実施による市民ニーズ（満足度）の的確な把握　完　了

総合計画などの各種計画の策定に当たり市民意識調査（アンケート）を実施しました。

行財政改革の強力な推進

指定管理者制度等による民間活力の積極的な推進　実行中（後期）

文化施設・社会体育施設・自転車駐車場に、指定管理者制度を導入しました。
また、学校給食や保育所運営の民間委託を実施しました。

ごみの有料化や施設使用料等の受益者負担適正化　実行中（中期）

平成21年度に「公の施設の使用料免除の取扱い基準」を策定するとともに、平成22年度に施設の使用料の改定を行いました。
なお、ごみ手数料有料化については検討中です。

滞納対策の強化充実を図り、税収の増加　実行中（中期）

滞納対策課の設置、また専門職員の雇用により市税等の徴収強化を図りました。また、滞納者の情報を各徴収担当課で共有し、滞納処分を効率よく行い、時効管理を徹底した上で滞納額の縮小に努めました。

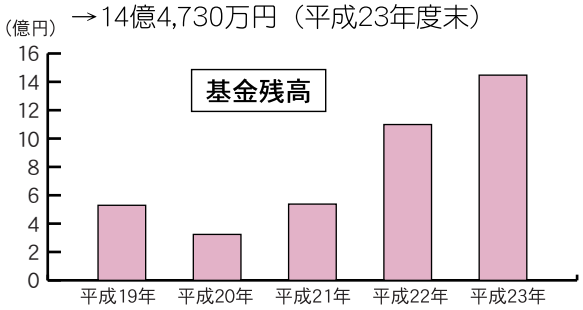
※滞納繰越分徴収率　16.4%（平成19年度）
→22.8%（平成23年度見込）

政策評価制度の積極的な活用　実行中（後期）

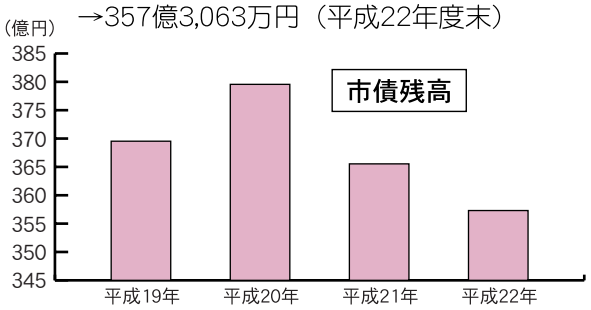
ＰＤＣＡ（Plan計画－Do実行－Check評価－Action改善）サイクル実践のため事務事業評価制度の確立を行いました。各事業の妥当性や必要性などを評価し、事業の拡充や見直しを行いました。

安定的な財政基盤の確立　実行中（中期）

基金への積立て（貯金）を行いました。
※ 5億2,924万円（平成19年度末）
→14億4,730万円（平成23年度末）



市債（借入金）残高を抑制しました。
※369億5,329万円（平成19年度末）
→357億3,063万円（平成22年度末）



市民の皆さまをはじめ関係各方面からご支援をいただき、市長に就任してから任期の４年をまもなく迎えようとしています。就任当時の本市の財政状況は、米国サブプライム問題やリーマン・ブラザーズの破綻などによる世界的な景気後退、国の三位一体改革に続く歳出・歳入一体改革の影響や全国でもトップクラスの人口増加をしてきた本市の急激な都市化に伴う基盤整備などにより、非常に厳しい状況でした。

そうした中、皆さまのご理解とご協力を得て、入札制度改革、団体補助金制度の見直し、使用料・手数料の見直しなどの制度改革を進め、さらに各行政委員会の報酬の見直しや人件費の削減、税などの徴収率の向上による収入増とともに民営化、民間委託の推進など、行政の質の転換を行い、本市の財政健全化に向けた改革に取り組み、市民の目線に立った行政運営に努めてまいりました。

今回報告しておりますように、マニフェストの達成状況については、大部分において一定の成果をあげることができたものと思っておりますが、一部やり残したものもございます。次のニューリーダーには道半ばのものも含め、市民の満足度向上の市政運営に引き続き取り組んでいただき、これからも住み続けたい、住んでよかったと思えるまちづくりを進めていただきたいと願っております。

香芝市長　梅 田 善 久

◆問合先　市役所企画政策課　☎内線３２２
市長マニフェストの検証については、市ホームページでも紹介しています。

見どころ②顕宗天皇陵
香芝の歴史をたっぷり堪能！

二上山博物館ボランティアガイドの
会による文化財の説明も魅力！

見どころ①鹿島神社
普段は見ることのできない
江戸末期の山車を特別に公開！

START

近鉄下田駅前広場
いざ、出発！！

見どころ③志都美神社
見事なしだれ桜に見とれて、
カメラをパシャリ！

今年は近鉄との共催で！

香芝ウォーク2012

を開催しました

４月15日（日）、春の一大イベント「香芝ウォーク」を開催しました。今回は、～香芝記紀万葉：万葉歌碑巡り～と題して、近鉄との共催で開催し、大いに盛り上がりました。（コース全長約９km）
快晴で、汗ばむ陽気となったこの日、市内外から約900人ものかたが参加され、緑豊かな香芝市を満喫していました。

見どころ④武烈天皇陵

分川池のほとりを散策♪

葉山養鶏場で、ゆで玉子のサービス！

見どころ⑤大坂山口神社
厳かな雰囲気の中、琴演奏
もありました！

GOAL

香芝市役所
地場産品の販売も大盛況！

★香芝ウォーク2012で歩いたマップは、市ホームページに掲載しています。また、市役所商工農産課（内線253）でも配布しています。

交通安全協会香芝分会より寄贈

子どもの事故防止のための啓発看板

奈良県交通安全協会香芝分会より、子どもの飛び出し事故を防止するためにと、啓発看板22個を寄贈いただきました。

副会長は、「交通事故は人災でもあり、防ぐことができます。この看板を有効に役立て、子どもたちの安全を守ってください。」と、話されました。

現在、看板は市内の保育所11施設と幼稚園11施設の門前に設置しています。市及び教育委員会では、看板を使って、子どもたちに毎日の安全注意を呼びかけるとともに、交通安全指導のさらなる充実を図っていきます。

今年も二上山の美化清掃活動を行いました

毎年４月23日は、郷土伝統行事の「岳のぼり」の日です。岳のぼりは、新緑を楽しみ、水の恵みに感謝する行事ですが、この日にあわせて、自然環境を守り、育て、楽しんでもらおうと、香芝市、葛城市、太子町による二上山美化清掃活動も行われています。

この日は、好天に恵まれ、参加した皆さんは空き缶などのごみを拾いながら、新緑を楽しんでいました。

二上山は、これから緑の美しい時季を迎えます。登られたら、ごみは各自で持ち帰り、ふるさとの山をいつまでも大切にしましょう。

香芝中学校に

南極の氷がやってきた！

４月25日（水）、自衛隊奈良地方協力本部橿原地域事務所より、香芝中学校へ、南極の氷が届けられました。

自衛隊のかたから、「この氷は、砕氷艦“しらせ”が南極大陸から持ち帰ってきたもので、２～４万年前に降った雪が固まったもの。当時の空気が閉じ込められているため白く濁って見えます。」と説明があると、受け取った生徒会役員らは「太古のものに触れることができ、貴重な体験に興奮しています。ありがとうございます。」と、感想を述べました。

いつまでも楽しく続く活動を！

公民館開講のつどい

４月28日（土）、モナミホールで、「公民館開講のつどい」を開催しました。このつどいは、中央公民館で活動する皆さんが一堂に会し、互いに、学ぶことの意義や生涯学習の必要性を確かめ合うために毎年開催しているものです。

開会行事で来賓挨拶や講座の指導者紹介などが行われた後、記念公演として、夫婦ユニット「エスペランサ」による感動のトーク＆コンサートが行われました。

集まった皆さんは、今年度の活動意欲を高めることができたようでした。

香芝市国保のみなさんへ

特定健診・特定保健指導

「特定健診」とは？

平成20年度より始まった、40歳～74歳までの公的医療保険加入者全員を対象とした保険制度で、正式には「特定健康診査・特定保健指導」といいます。

生活習慣病と深く関わるメタボリックシンドローム（代謝症候群）を早い段階で見つけるための健診です。

香芝市医師会
松岡秀治 医師

ほうっておくと大変なことになりますよ

生活習慣病は、自覚症状がほとんどないために、ほうっておくと「ガン・脳卒中・心臓病」の日本三大死因の引き金となってしまうリスクが非常に高い病気です。

ある日突然、倒れる前に「前もって教えてくれればよかったのに」と後悔する前に、まずは特定健診を受けて、ご自身の体を知ってください。

特定健診を受診するとこんないいことが！

★現在の健康状態を確認できます。
★健診結果は、医師等の専門スタッフから説明を受けることができます。
★毎年受診すれば結果をデータで自己管理できます。
★現在の健康状態にあった生活習慣に関する最新情報が得られます。

自身の健康管理として、毎年受けておられるかた、昨年受けられなかったかた、今年40歳になられるかた、ぜひこの機会に特定健診を受けて、健康への一歩を踏み出しましょう。

主な検査項目

・身体計測（身長・体重・BMI・腹囲）
・血圧測定
・脂質検査（中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロールなど）
・血糖（空腹時血糖など）
・肝機能検査、腎機能検査
・痛風検査（尿酸）、尿検査
・心電図（平成24年度から実施・香芝市内の指定医療機関で受診されるかたで希望者）

6月1日から特定健診がはじまります。

スタートして、5年目となる今年は、国の評価年度となっています。

実施率や、メタボリック・シンドローム減少率を調査し、保険者に対し、特定健診実施率を上げる取り組みの強化を求めています。

市でも、ここ数年、33％前後と減少傾向にある受診率を50％までアップすることを目標とし、市民のかたの健康増進に努めてまいります。

対象のかたには、5月下旬に保険医療課から受診券などを送付します。受診できるのは期間中に1回のみです。

◆実施対象　40歳以上～75歳未満のかた（受診時点で香芝市国保の資格のあるかた）
◆実施期限　6月1日（金）～平成25年1月31日（木）まで（受診期間を延長しました。）
◆実施場所　指定医療機関
◆健診料　1,000円
◆持参物　受診券、質問票、国民健康保険証、健診料
◆対象外のかた　長期で入院されているかた、妊娠しているかた
◆問合先　総合福祉センター保険医療課　☎79―7528

もしも、メタボリック・シンドロームや予備群になってしまったら！

特定保健指導を受けましょう。

特定保健指導は、医師、保健師、栄養士、健康運動指導士等専門スタッフが行います

▼個別相談

▼集団コース

〔運動〕

・5分ですっきりスリムになれる運動

・体のゆがみを整えましょう。

〔栄養〕

・低カロリーで美味しく食べる工夫について

など、講義や実技を交えたさまざまなメニューの中からお選びいただけます。

背筋を伸ばす運動

平成22年度に香芝市で実施した特定健診を受診しなかったかたへのアンケート結果では、「心配な時は受診する」「仕事などで都合がつかない」「病院に通院中」が上位を占めていました。

昨年度は3，530人のかたが受診され、4人に1人がメタボリック・シンドロームや予備群に該当されましたが、生活習慣改善に向けて、保健センター特定保健指導を利用されています。

◆問合先　保健センター　☎77―3965

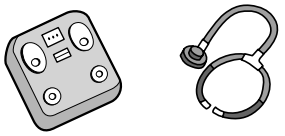
私たち保健師が、あなたの健康をサポートします。

今年度から、職場での特定健診を受診した国保加入者に対しても助成制度を始めました

6月1日から受付開始
脳ドック・各種ドックの助成制度

申請期間は6月1日から平成25年3月29日です。

下記コースの助成は、いずれか1つのみ受けることができます。

コース	脳ドック	人間ドック	職場で実施した特定健診
定員	200人（先着順）	80人（先着順）	200人（先着順）
資格	次の①～④すべてを満たすかた ①今年度の特定健診☆を受診したかた ②満35歳以上75歳未満のかた ③香芝市の国保加入期間が1年以上のかた ④国保料を完納しているかた	次の①～③すべてを満たすかた ①満35歳以上75歳未満のかた ②香芝市の国保加入期間が1年以上のかた ③国保料を完納しているかた	次の①～③すべてを満たすかた ①満35歳以上75歳未満のかた ②香芝市の国保加入期間が1年以上のかた ③国保料を完納しているかた
申請方法	特定健診を受診後、その領収書（またはレシート）、保険証、印鑑をもって保険医療課で申請してください。	各種ドックを受診後、検査結果表（コピー）、領収証（原本）、保険証、印鑑、振込先のわかるものを持って、保険医療課で申請してください。	職場の特定健診受診後、領収書、検査結果表、保険証、印鑑、振込先がわかるもの（通帳など）をもって保険医療課で申請してください。
補助額	11,200円	10,000円	1,000円
備考	受診できるのは東朋香芝病院のみです。 自己負担金4,800円	先に自費で特定健康診査の項目を含んだ各種ドックを受診してください。 ドックを受診されたかたは、香芝市国保の特定健診を受診する必要はありません。 4、5月に受診したかたも対象です。	職場で特定健診を受診されたかたは、香芝市国保の特定健診を受診する必要はありません。 

※注意…人間ドック・職場実施の特定健診の申請には、検査結果表の添付が必要ですので、健診やドックは**平成25年2月末日まで**に受診していただき、余裕をもって手続きをしてください。

消費生活Q&A

「点検商法」にご注意を！

Q 突然家を訪ねてきた2人組の男性に、「瓦がめくれているから、無料で直してあげる。」と言われ、直してもらった。その後、屋根を写した写真を見せられ、「屋根の瓦が飛んでしまいそう。今のうちに修理しておかないと大変なことになる。」と言われ、心配になってその場で工事を依頼した。

本当に必要な工事であったのだろうか？金額も高いように思う。

（70代　女性）

A 「家の点検に来ました。」と突然やってきて、「このままだと家が壊れる。」などと不安をあおり、契約をすすめる商法を「点検商法」と言います。普段自分の目で見ることの少ない屋根の上や床下などは、「壊れかけている」、「腐っている」などと言われると、心配になるものです。しかし、本当に必要な工事なのか、信頼できる業者なのか、妥当な金額なのか、といった点を確認しないまま契約しては、トラブルのもとになります。

もし契約をするのであればその前に、

①その場では1人で決めず、家族や信頼できる人に相談する。

②「〇〇一式」ではなく、具体的に細かく記載された見積りをとる。

ということを必ず行ってください。

「今ならキャンペーン中で安くします。」などのセールストークで、契約をせかされることもあるかもしれませんが、決して即決せず、できれば何社か見積りをとり、疑問に思うことは質問し、信頼できる業者と契約をしましょう。

また、もし契約してしまっても訪問販売の場合、8日間は一方的に無条件で契約を解除（クーリング・オフ）することができます。

おかしいなと思ったら、消費生活相談をご利用ください。

おかしいなと感じたら「消費生活相談」へ！

- 毎週火・金曜日／午前10時～正午・午後1時～3時／香芝市役所会議室棟
- 毎週木曜日／午後1時～4時／広陵町さわやかホール
- 消費者庁「消費者ホットライン」☎0570－064－370　▼**問合先**　市役所商工農産課　☎内線253

消防だより

救命講習を継続して受講「大和園白鳳」を表彰

香芝・広陵消防組合では、救命率の向上を図るため、事業所に対する救命講習会を実施し、一定期間継続して受講された事業所を、「救命推進優良事業所」として表彰しています。

平成23年度は、特別養護老人ホーム大和園の皆さんが5年間継続して受講されたため、表彰させていただきました。

なお、平成23年度は、9回の講習会に管内の28事業所から107人が受講されました。

皆さんも 救命講習を受講しませんか

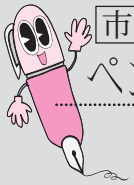
通報から救急車が到着するまで、5分から10分かかります。突然、心臓や呼吸が止まった人がいれば、そばに居合わせた人がいかに適切な処置を施すかが救命のポイントとなります。

香芝・広陵消防組合では、心肺蘇生法（実技）やAEDの使用方法、異物除去法など、いざというときに役立つ応急手当を学ぶことのできる各種講習会を開催しています。

お気軽に問い合わせください。

☆一般のかたも受講できます。　☆受講費用は無料です。

▼**問合先**　香芝消防署・救急救助係　☎76－4119　FAX77－0094



市民ペンリレー ◆344

おかえりー

築紫公明さん

「おかえりー」妻と義母の元気な声が聞こえます。今日も無事に家に帰ってきたなと思い、家に入る毎日です。

五位堂に引っ越しをして12年。それと同じ時期に妻の母が病気で倒れ、翌年より同居をする事となりました。今では車イスを押す事にも慣れ、家族で買い物や旅行にも行き、楽しく暮らしています。義母と一緒に暮らす中で、体は不自由でもその事が不幸ということではないのだ、と改めて感じています。義母は不自由な体でも、私より器用で記憶力も抜群です。デイサービスの施設でも、誰にでも好かれる人気者だそうです。「今が一番幸せ。」と言ってくれている姿を見て、健康やお金がある事だけが幸せということではないのだなと思えるようになり、反対に元気をもらっているくらいです。

「言葉というものは心の思いを響かせて声として顕すことである」という好きな一節があります。怒りや悲しみ・喜びなどのいろいろな感情が言葉になって出てくるという意味です。介護は大変な事も多く苦労もありますが、義母に接する中で、私も優しい気持ちになれるのです。あ、今日も義母の幸せそうな「おかえりー」の声が聞こえてきました。「ただいまー」私も元気に応えて1日が終わっていきます。さあ、明日もがんばるぞ！

次回は京田さんにリレーされます。

ペンリレーは市民の皆さんに、日ごろ感じていること、体験したことなどを自由に書いていただくコーナーです。次回のかたは、執筆者からバトンタッチされます。

人権4コマまんが

てんいち先生

「てんいち先生」の“てんいち”は、「毎月11日は人権を確かめあう日」の11（英語のテン“10”とイチ“1”）からネーミングされています。

＊訂正＊

広報かしばNo.538（平成24年4月23日発行）の特集「春だ！公園へ行こう!!」の4ページ、公園の住所に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。

（誤）❸西真美2号公園
西真美三丁目

（正）❸西真美2号公園
西真美一丁目

編集後記

新緑の五月ももうすぐ終わり、梅雨の時期を迎えようとしています。この時期といえば、私の中では真っ先にツバメを思い浮かべます。皆さんもあちこちで見かけられているのでは。

ツバメは春から秋にかけ、日本で子どもを産み、冬の間は東南アジアなどで過ごしているそうです。帰巣性が強いとも言われていますが、同じツバメや子ツバメが必ず戻ってきているとは限らないようです。

でも、軒先に残っている巣にツバメの姿を見かけると、私は同じツバメや子どもが故郷の香芝に迷わず戻ってきてくれたんだ！と信じて疑いません。今年も無事に卵を産み、子ツバメが元気に巣立ってくれることを願っています。〈卯〉

広報 かしば
平成24年5月21日／No.539
発行／香芝市役所　編集／秘書広報課
〒639-0292 奈良県香芝市本町1397番地
☎0745-76-2001（代表）
URL http://www.city.kashiba.lg.jp/
E-mail info@city.kashiba.lg.jp

古のかしばへタイムスリップ
今昔アルバム

現在のようす

狐井　万徳寺前

昭和40年ごろ
（1965年）

香川さん（狐井）提供

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を越えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。みなさまのご提供をお待ちしています。
詳しくは、市役所秘書広報課までお問い合わせください。
☎76―2001（内線304）

広告

広告

広告

広告

＊広告及び広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。また広告主である事業者及びその内容について市が推奨等をするものではありません。
＊広告掲載の申込みや問い合わせは、㈱奈良新聞企画（☎0742-34-6066）へ